

教員養成教育の「質保証」を考える

【日時】

2010年3月28日〔日〕
13:00～17:00

【場所】

学術総合センター（東京・千代田区一ツ橋）

【主催】

東京学芸大学・先導的・大学改革推進委託費プロジェクト
〔代表：嶋中道則・教員養成カリキュラム開発研究センター長〕

政権交代以降、教員養成や免許制度においても「政治主導」の改革が進もうとしています。6年制移行・更新制廃止等のプランが示される中で、教員養成教育に関わる大学人には期待・不安・憤り等、様々な思惑が渦巻いているようです。こうした変革を予感させる時期にあって、「開放制」「大学における養成」を原則としてきた日本の教員養成教育を巨視的に見つめ直し、その質保証のあり方に関して研究的な省察をすべく、このフォーラムを企画しました。

お忙しい時期とは存じますが、多くの方々の参加をお待ち申し上げます。



● プログラム

セッション1 (13:00～14:50)

教員養成教育の「質保証」、その可能性を探る

●ファシリテーター 武田 信子〔武蔵大学・人文学部〕

■ 提案1

アメリカにおける教員養成教育の「質保証」—ア krediteーションの展開と課題—
佐藤 仁〔九州大学・大学評価情報室〕

■ 提案2

日本における教員養成教育の「質保証」の可能性 —本プロジェクトの取り組みから—
岩田 康之〔東京学芸大学・教員養成カリキュラム開発研究センター〕

セッション2 (15:10～16:50)

パネル・ディスカッション「教員養成教育の評価と教育実践」

●ファシリテーター 田幡 憲一〔宮城教育大学・教職大学院〕

■ パネリスト (五十音順)

井手 弘人〔長崎大学・教育学部〕

佐藤 仁〔九州大学・大学評価情報室〕

中田 正弘〔帝京大学・教職大学院〕

中妻 雅彦〔愛知教育大学・教職大学院〕

山崎 準二〔東洋大学・文学部〕

参加無料

※細部は変更の可能性があります。



お問い合わせ：東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センター・岩田康之宛
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1
電話・FAX 042-329-7779 (岩田研究室) e-mail: iwatay@u-gakugei.ac.jp